仕　様　書

1. 件名　　放射線治療計画支援システムの年間保守

2. 数量　　7 式

3. 目的

重粒子線治療に利用されている MIM 社製放射線治療計画支援システム MIM Maestro を常に安定した稼動状態に保つため。

4. 業務期間　　令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

5. 履行場所　　国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構　千葉地区
QST 病院地下 1 階重粒子線治療計画室

6. 業務内容

(1)ソフトウェアアップグレード

・ 当該ソフトウェア製品の更新に際して、詳細情報を使用者に通知すること。

・ 最新のソフトウェアを媒体もしくはネットワークを介して提供すること。

・ 使用者が自身でソフトウェア更新作業を行なうための手順を示すこと。

(2)オンコール対応

・ 製品に関するトラブルあるいは使用者が不明な点に関して、使用者からの電話または電子メールによる問い合わせに対して回答すること。

・ 電話での問い合わせの受付は月～金曜 9:00～17:00 とすること。ただし、年末年始(12 月 29 日～1 月 4 日)、祝日を除く。

・ 電話等では解決できない場合、年間 2 回を限度として使用者の要請に応じて現地対応を行うこと。

7. 提出図書　作業報告書　1 部

8. 検査

作業終了後、当機構職員が「7. 提出図書」に定める図書を確認し、「4. 業務期間」に定める期間中、「6. 業務内容」に定める業務が適切に実施されたことを確認したことをもって検査合格とする。

9.　その他

・本システムは患者データを扱うため、本業務にて知り得た患者情報については守秘義務を負う。患者データを含む交換部品の廃棄の際には、別途協議の上で対処する。

・受注者は、機構の情報セキュリティポリシーを遵守し、本件で取得した機構の情報を、機構の許可なしに第三者に開示してはならず、また本件の目的以外に利用してはならない。本件の終了後においても同様とする。

・本件の履行に当たり、受注者は従業員又はその他の者によって、機構が意図しない変更が加えられることのない管理体制を整えること。また、情報セキュリティ確保の観点で、受注者情報提供を求める場合がある。受注者は、これらの要求に応じること。

・受注者は、本件で求められる情報セキュリティ対策の履行状況の要求に応じて確認・報告を行うこと。またその履行が不十分である旨の指摘を受けた場合、速やかに改善すること。

・本件に係る情報漏えいなどの情報セキュリティインシデントが発生した際には、速やかに機構担当者に連絡し、その指示の元で被害拡大防止・原因調査・再発防止措置などを行うこと。

（要求者）

部課(室)名　物理工学部

使用者氏名　坂間　誠

（別紙様式１－１）

選定理由書

１．件名	放射線治療計画支援システムの年間保守
２．選定事業者名	ユーロメディテック株式会社
３．目的・概要等	本件は、臨床利用されているMIM社製の放射線治療計画支援システムを、安定かつ最新の状態で稼働させるための保守を行うものである。そのため随時最新バージョンのソフトウェアの提供を行い、装置運用中に発生した問題に対して迅速な調査及び処置を行う。また、当機構での運用に則した使用方法の提案やシステム維持及び改良のための相談などの技術相談を行うものである。
４．希望する適用条項	契約事務取扱細則第29条第1項第1号ル （物件の改造、修理、保守、点検を当該物件の製造業者又は特定の技術を有する業者以外の者に施工させることが困難又は不利と認められるとき）
５．選定理由	当該業務を行うには、対象となるシステムの随時更新されるソフトウェアを継続的に利用するためのライセンスの取り扱いに関する権利が必要となる。これを可能とする業者は、MIM社製放射線治療計画支援システムの本邦における唯一の販売代理店として、ライセンスの取り扱いに関する権利を持つユーロメディテック株式会社しかない。そのため随意契約の相手先としてユーロメディテック株式会社を選定する。